

169号
Autumn
2024

ま
あ
い
ろ

ま
あ
い
ろ



全国まごころケアネット



秋刀魚

CONTENTS

巻頭言 豪雨災害お見舞い申し上げます	1
孫子老だより 健康管理はユーモアと笑いで	2～4
センターだより	5～8
まごころケア旭川	「旭川あれこれ」
まごころケア塩釜	「日々の活動」
まごころケア福島	「高湯の庭にある芦尾神社」
まごころケア国見	「全国大会を終えて」
まごころケア国分寺	「ボランティアフェスティバルで折紙教室をしました」
まごころケアにこにこ三豊	「子育てと恵まれた職場環境」
まごころケア屋島やすらぎ	「デイサービスの夏祭り」
まごころケア西春日	「年齢にふさわしい人とは」
意見交換会(グループ討議)の討議内容	9～13
平成6年度日本ケアシステム協会全国「小旅行」	14～15
事務局通信	16

豪雨災害 お見舞い申し上げます



特定非営利活動法人
日本ケアシステム協会
会長 兼間 道子

崩壊した我が家の前で呆然とする能登の人を思うと、涙が溢れる。「何という事態か」。報道の映像はリアルすぎて言葉を失う。全長10メートルほどもあろうビルが道路に傾いて倒れ、頑丈そうな道路も寸断、家屋の枠組だけが散乱、家具も原型をとどめない。土台だけが残された屋敷跡、汚水が洪水のように流れ込む。恐ろしくて恐怖に慄いて震えている様相が映し出される。

雨は収まったものの、再び襲ってくる恐怖に震えるという。

「仮設住宅に引っ越したばかりで2夜過ごただけで再び襲われました」

「亡くなった人もいる中で命があるだけでもいいです」

「言葉も涙も枯れました」

「娘が見つかりません」

この世の出来事とは思えない現状に絶句しかない。

担架で遺体を移動している様子が淡々と画像に報道される。何という出来事か、一瞬のうちに愛する家族を失った方の心を察すると、言葉を失い、涙が溢れる。

被災された方にとって必要な事は、食べ物のほかに多くあると思う、中でも、精神的な支えが不可欠だ。希望で包まなければ生き続けることも萎えるだろう。安堵できる環境を備えることを早急に最優先にしなければならない。こうやって、独り言でぶつぶつ言うだけで何ら役に立ってない自分が情けない、歯がゆい、他人に何がわかるというのか。

「頑張ってください、と慰められても、一層、悲しみが深まるばかりです」。と被災者が漏らした、その言葉は重い。私たちは、その言葉を深く受け止めなければならない。何と辛く悲しい発信だろう。

一日も早く平安が訪れますように、祈るばかり。

まごころ 孫子老だより

健康管理はユーモアと笑いで

みなさま、お変わりなく、お元気で過ごしてでしょうか、朝晩が、ずいぶん涼しくなりました。昨年、暑さが長引いて秋を感じる間もなく冬がきたように覚えています。お米が店頭になく、値段が倍近く値上がりしている話を聞いた後に今秋はサンマが例年になく豊漁で値段も手頃というニュースを見て、近所のスーパーに初物の秋刀魚を買いに行きましたが一匹300円、しかもえんぴつのように細い、これを焼いたら割ればしぐらに縮むのではないかと思い買うのをあきらめました。

真偽は、わかりませんが最近の結婚式事情を子供らと話していたら、とうとう結婚式の案内状がラインでの案内になって、ご祝儀の持参が、事前に〇〇ペイの支払いだった結婚式があったとか？時代は変化しています

時代の変化というと職場の上司のため息がハラスメントにあたるかもしれないので注意するという記事を見ました、どういったハラスメントかというところ「フキハラ」不機嫌ハ

ラスメント」と呼ばれるそうです、職場の士気を下げたり生産性の低下を招く可能性について言及しています、そのうちクシャハラくしゃみハララスメント、セキハラ咳ハララスメント、ビンスハラ貧乏ゆすりハララスメント、ゲブハラゲップハララスメント、オナハラおならハララスメント、アクハラあくびハララスメントなど広がっていき、息苦しい職場環境に変わっていき、きつくなりました。

〇〇ハラのように省略語を若い方との会話で使われると一瞬、何？と思うことがあります。タンプレという言葉を連発するので聞き返したら、誕生日プレゼントの省略語でした、他に省略語をたずねてみたら、クリパクリスマスパティー、クリプレクリスマスパプレゼント、それなそれなほど エモイエモーション

ル（心が動かされる有様）、ままじ（本気）、りり了解、おっお疲れ様 私



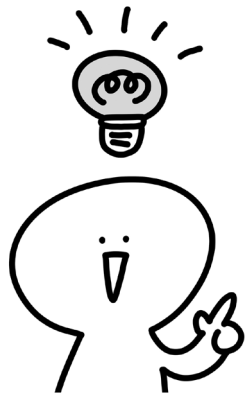
使うことはまず無いと思いますが、意味を知っておくだけでも若者文化の一端を知ることができるようになります。

人々が何かを決めるときに、よりよい選択ができるよう、それとなくサポートをして効果的な方向にそっと後押しする経済行動学で「ナッジ理論」という考え方があります、その行動をさせるために、規制も強制もされず、金銭的なメリツトもないのに思わずそうさせるように促すデザインやキャッチコピーがあります。ナッジの効果を示す例として有名なのは、「便器のハエ」の例があります。

オランダアムステルダム空港では、トイレ清掃員の人件費削減に頭を悩ませていました。女性は見たところがないと思いますが、男子トイレの小便器は、便器からそれた小便を清掃する手間が問題でした。そこで担当者は、低コストで実行できる方法を考えました。男性トイレの便器の下から20cmぐらいの真ん中に、小さなハエのイラストのシールを貼ったのです。こうすることにより、

利用者が「的を当てる」感覚でハエを狙うからです。策は当たり、見事に小便のコントロールをさせたのです。なんと清掃費は8割（1億円以上）も減少したそうです。トイレの壁によく貼ってある「いつもきれいに使ってくださいありがとうございます」の張り紙も「トイレを汚すな」「トイレトペツパー以外流すな」という禁止用語よりも汚れ防止に関しては効果があるという報告があります。

他に駅や店舗のエスカレーターと階段の両方があったとき、ついつい楽なエスカレーターの方を選びがちですが、階段に今まで貼っていた「健康のために階段を利用しましょう」という貼り紙をやめて「ここまで登って〇〇キロカロリ」と上がる順に表記したところ、階段を登る人が増えた事例があります。また、繁華街のビルの入口に放置自転車が増



えてしまつて困っていたところ「こは自転車捨てる場です。ご自由にお持ち帰りください」という貼り紙をしたところ「自転車放置するな」と伝えるよりも放置すると自転車を持っていられるという心理が働き放置自転車が激減したという例もあります。発想の転換で、効果を高める方法がナツジ理論です。みなさまのまわりで困りごとなどがあれば、ストリートに表現するよりも固定概念を横において少しユーモアを利かせたらもつと良い効果がでると思います。

面白メールのご紹介

おかんメールより

慌てていたり、確認もせずに誤字メールを送信した経験は、誰にでもあると思います。母親の子供への誤字メールは、クスツと笑えるものがありますね、面白誤字メールをご紹介します。

屋根から物語が落ちてきたので来月修理します

「屋根から物が」の予測変換の誤

記です

何時頃刺身とり肉類

何時ごろ刺身取りに来る

生きてるの？ 変身して！

生きているの？ 返信して！

あんた、シンゴリラ見た？

あんた、シンゴリラ見た？

まあ、プーケット太郎のアンタガ

いうのもなんやけど

「まあ、プー太郎の」予測変換

誤記です

ジョニー（実家の犬）を裏の庭で

掘ったら菓子にしてたらすねて

ご飯小判で食べないのよ

ジョニー（実家の犬）を裏の庭で

ほったらかしていたら、すねて晩ご

飯拒んで食べないのよ

母、西瓜に二千円入れといたよ

母、スイカ（JR東日本のICカード）に2000円入れといたよ

母、スイカ（JR東日本のICカード）に2000円入れといたよ

〇〇ちゃん、ベランダに干した洗濯機を入れてほしいのよ

ベランダに干した洗濯物の誤字入力

私の車のナンバーの続きはどこですればよい？ 母「確か陸軍局だったと思う」

陸運局の誤字入力

取れた手の野菜、贈ります

採りたての野菜、送ります

遅くなるので先にご飯食べてください。冷蔵庫に〇〇さんから頂いたイルカが入っています

イルカ→イカの誤変換です

今、湯布院にきています。気持ち

がよくてお父さんはポックリです

あと5分位どつくよ

あと五分ぐらいで着くよ

降りた民の傘、忘れずに持ってください

折り畳みの傘の誤字入力

いまむかいついています、もうすぐ着きます

今向かっていますの誤字入力

びよんに生きます 遅くなりませ

美容院に行きますの誤字入力

生き方を教えてくれ

行き方を教えてくれるの誤字入力

お父さん、変える？

お父さん、帰ってくる？

おじいちゃん終わった

「おじいちゃんの手術が無事終わりました」の省略しすぎ

面白川柳のご紹介

(24回シルバー川柳 有老協より)

パスワードみんな違ってみんなダメ

ポイントは貯まらないのか医者通い

納得の遺影がなくてまだ死ぬぬ

食ったよね食ったはずだが何食った

孫の友どの子の名前も読めません

「出席」に生きていたらの但し書き

兄弟でひとり薄毛の変異株

ご飯つぶ付いているから食べたはず

深刻は 情報漏れより 尿の漏れ

入れ歯どこ冷蔵庫です冷えています

聞くたびに話が違う若い頃

あの世ではお友達よと妻が言い

百年も生きりゃ貯金に先立たれ

「ご主人は？」「お盆に帰る」と詐欺

に言い

お揃いの茶碗にされる俺と猫

納得をするまで計る血圧計

家事ヘルパー来られる前に掃除する

私だけ伴侶がいると妻嘆く

古希を過ぎ鏡の中に母を見る

懐メロが新し過ぎて歌えない

じいちゃんが暗証番号暗唱し

お見舞いにぞろぞろ来たらそろそろか

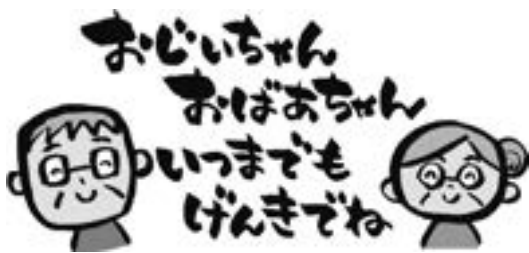
無農薬 こだわりながら 薬漬

厚化粧 笑う亭主は 薄毛症

世の中が平和になりますよに、みなさまが災害に遭いませぬように

心よりお祈り申し上げます

孫子老太郎



デイタイム ちよっと一服

敬老の日はどうして誰が決めたの

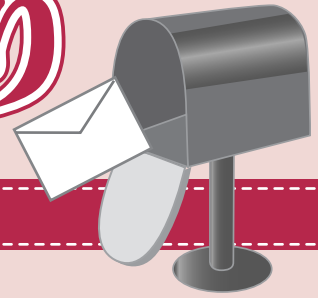
令和6年の敬老の日(祝日)は9月16日(月)です。この祝日が誕生するきっかけとなったのは、戦後間もない昭和22年、兵庫県多可郡野間谷村(現多可町)の村長門脇政夫氏が、子供たちを戦場に送り出し精神的に疲労している親の想いに報いるため、またお年寄りを大切にして村の発展のための知恵を借りよう、と9月15日を「としよりの日」として敬老会を催したことが始まりです。

9月15日としたのは、歴史的には聖徳太子が老人や病人のための施設「悲田院」を作った日、天正天皇が養老の滝に行幸した日、もしくは高齢者に贈り物をした日など諸説ありますが、合わせて農閑期で気候が良いことで定められたのではないかとわれています。

その後、村から県、県から国へと広がり、昭和41年に9月15日は国民の祝日「敬老の日」と定められました。「多年にわたり社会に尽くしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」ことを趣旨としています。

平成15年には、わが国の長期休暇(土曜日・月曜日の3連休)を奨励するため、ハッピーマンデー制度により法律改正され、9月の第3月曜日が「敬老の日」に変更され現在に至っています。

センターだより



まごころケア旭川

旭川あれこれ

武田 明子

朝、水道水の冷たさに秋を感じるようになってまいりました。旭川は例年十月末に初雪を迎えます。そこに向かって徐々に秋が深まっていきます。「旭川」という地名はアイヌ語の「チュプ・ペツ」が語源だという説があります。「チュプ」は「日」「ペツ」は「川」の意味で、「日」を「旭」に置き換えて「旭川」と名付けたのだとか。諸説あるようですが、川の多い緑豊かな街です。時には河川敷に熊が現れて一帯が立ち入り禁止になったなど嬉しくないニュースもあります。冬になると住宅街でキタキツネを見かけることもありません。当たり前のように自然に取り囲まれて暮らしております。

旭川の自慢(?)は何といつても年間の温度差。明治三十五年にはマイナス四一度、最高気温は令和三年の三七・九度。その差は約七九度。

最近では温暖化の影響かマイナス二十度を下回る日数も少なくなりま

した。とはいえ、最近三十年の平均雪日数は百五一日だとか。やはり北国なのだ改めて実感!

短い夏は盆地特有の暑さが続きます。そんな中でもヘルパーたちは活躍しております。

朝から暑い暑い日に利用者宅に伺うと、外より圧倒的な暑さ。エアコンが暖房になっていたので。慌てて冷房に切り替えたのですがいつの間にかまた暖房になっていたとか。

別のお宅へ入浴介助で伺ったところ、「先日、日当たりのよい外壁でカラス蛇が日光浴をしていたの。」と教えられ、思わずあたりを見回したとのこと。幸いまだ遭遇はしてないと聞き、皆でホッ・・・
これからどんな出来事が待っているか楽しみや怖いやら。

まごころケア塩釜

日々の活動

千葉 まさ子

十数年ほど前から、ヨガの教室に通っております。身体的に動きが悪

く痛みがあったためです。整形外科にも通いましたが、なかなか良くならなかったのも理由の一つでした。

最初は、足が上がらず、前屈もできません。つま先立ちもできない生徒でした。他の生徒さんたちがきれいに出来ているヨガのポーズをながめているだけでした。

ある日、ヨガの先生がストレッチを始めましょうと「棒」を使った筋膜リリースというストレッチを教えてくださいました。「棒」を静かに上下に動かすことで、筋膜を柔らかくし解きほぐすことで、筋肉が柔らかくなり関節の可動域が大きくなると



いうストレッチ法でした。ストレッチの効果なのか、きれいなヨガのポーズまでには至っておりませんが徐々に痛みもなく身体が動くようになってきました。

私が担当する日は、ヨガ教室で教えていただいた軽運動、目の動かし方運動、耳の動かし方運動を利用者さんと楽しみながら活動を行っております。

まごころケア福島

高湯の庭にある足尾神社

石井 ゆり子

高湯の里はドライブイン跡地に平成十七年二月、小規模多機能型介護施設が開所され二十年目を迎えるようとしてます。

二千三百坪の土地に恵まれ、緑の庭の中に小さな足尾神社があります。

四十年ぐらい前、ドライブインに旅の途中に寄られた方が道中の安全祈願をしていたのだらうと思われま

開所当時建物の入口柱に大きなわらじがかけられていました。

何年もドライブインは閉鎖され使われていなかったため、そのわらじはあまりに古くて汚れていたので取り外されたようです。

足尾神社は、これからも高湯の里にある限り、毎日元気で通って下さる利用者の方々、学童の子どもたち、そして我々スタッフを見守っていることと感謝致します。



まごころケア国見

全国大会を終えて

藤田 学

6月に日本ケアシステム協会主催の全国大会の意見交換会に初めて参加させていただきました。一つの

テーマごとに話し合い、他のセンターの方々の意見を聞いたり、それぞれの介護に対する思いを聞いたりして、楽しい時間を過ごすことができました。私は宮城県白石市（しろいしし）に住んでおり、高松市までは距離になると1000キロ程あります。風土、人々の気質、食べ物など多くの物が異なります。しかし遠く離れた場所でも、同じような思いを持ちながら、助け合いに携わっている様子を垣間見ることができ、とても嬉しい気持ちになりました。誰かを思っ、その人のために一生懸命になるのは、何処も皆同じですね。今回は初めての四国であり、初めての高松市訪問でした。小豆島に植えられている沢山のオリーブの木、瀬戸内海、高松市内の栗林公園などの景色も私の目には新鮮に映っていました。また機会があれば、今回見えない景色を見たいと思います。

現在私は、まごころサービス国見センターで、介護支援専門員として今年の1月から活動しております。福島県で働くのは初めてなので、異なる環境で戸惑うこともあります

が、多くの方々に助けていただきながら、楽しく仕事しております。多くの利用者様やご家族様と関わり、その人が何を望んでいるか、どんな形で生活したいかなどを考えることにやりがいを感じています。多くの方々に喜んでいただけるよう仕事に励んでいきたいと思えます。



まごころケア国分寺

ボランティアフェスティバルで、
折り紙教室をしました。

センター長 川上 美佐子

国分寺町内のボランティア団体「国分寺町ボランティア協会」の活動メンバーとして、毎年8月の「ボランティアフェスティバルin国分寺」に折り紙教室で参加しています。太鼓、手話コーラス、大正琴、朗読、絵本の読み聞かせ、手品、吹奏楽、盲導犬との触れ合い、折り紙教室、フリーマーケット、看護師さん達による「まちの保健室」等々町内の方たちとの交流の場となっています。しかし、ここでも高齢化の波が押し寄せ、準備作業やあとかたづけの人数が減り、特に男性の力が必要にもかかわらず、減っております。

何とかしたいと、今年初めて参加者、入場者全員に番号札を渡し、抽選会を試みました。これが功を奏したのか、抽選会がおおいに盛り上がり、たくさんの方が最後までいて下さり、後片付けもスムーズに行えてホッと一息でした。折り紙教室の方

は、折り紙を折りに来てくださった子供さんから、毎年楽しみにしている。去年のトトロの折り紙はたくさん家で折って飾っている。今年のペンギンも家でいっぱい作りたい。来年も楽しみにしているから。と言って下さり大変感動しました。

また女性の方で毎年参加くださる方からは、反対にかっこいい怪獣の折り紙の折り方を教わりました。親子の交流、知人と話をしながらの交流。たくさんの方に夢を与えられたかと自負しています。その後、参加したメンバーとの食事会で、自分た



ちにできることをしていこう。来年も頑張ろうと約束しました。

まごころケア にこここ三豊

子育てと恵まれた職場環境

藤田 証子

今年、日ケアの全国大会が五年ぶりに開催され、久しぶりに交流ができ、懐かしく感じました。

私はにこここ三豊デイサービスで働き始めて十七年を超えました。過去には仙台・札幌・岡山・松山・高松と全国大会に参加し、研修や観光を楽しみました。

今年の全国大会では若い方も多くみられました。とはいっても、介護される方は若年化し、介護する方は高齢化：といった現実はかわりません。なぜ若い方が定着しないのか、理由はいろいろありますが、子育てとの両立が難しいと思います。子供が小さい時には、熱が出た、警報が出て休みになった、学校行事など子供の緊急事態が本当に多かった

です。急に休むことで他の職員の負担が増え、大変だと分かっているでもどうしようもなく、頭を下げて帰らないのが現状です。私が長く続けられた一番の理由は、上司や職場を小さい頃から土曜、祝日は職場に連れて行き、お手伝いを一緒にさせてもらい、利用者さんとレクリエーションをして過ごしていました。

職場の皆さんに育てられた娘は、今は看護師となり介護現場で働くようになりました。小さい頃からこの仕事にふれていたので、やってみようと思ったのかもしれない。親としては少し嬉しく感じました。育児と仕事の両立は本当に大変です。そのサポートを今度は子育てが終わった私たちががして、若い方が少しでも働きやすい環境を作ってあげたいと思います。



まごころケア 屋島やすらぎ

デイサービスの夏祭り

五十嵐 美紀

八月十四日から十六日の三日間で、屋島やすらぎデイサービスの夏祭りを行いました。

前もって利用者様と職員とで協力し、お祭りの提灯や水風船などの壁面飾りを作成し、当日は一人ひとり法被を着ていただいて、お祭りの雰囲気づくりを楽しみました。

お祭りの最初は、一合まいたの曲をバックに盆踊りをしました。うちわを片手に自由に踊られ個性あふれる時間となりました。ゲーム大会では、ホワイトボードの円の中心めがけて矢に見立てた磁石を投げるマゲ



ネットダーツをしました。「目が薄くなったけんできんわー」と言われつつも皆さん張り切って参加をされていました。

お菓子釣りではマスキングテープを自由に張って作成した袋にお菓子や折り紙を入れて、準備したものを使用しました。利用者様は中身を知らなかつたため釣り上げるたびに中身を確認し、富士山やバナナの折り紙に喜ばれていました。

最後に YouTube で秋田県の大曲花火大会や、新潟県の長岡花火大会での大きな壮大な花火を見ながら、夏祭りには欠かすことのできないかき氷や、たこ焼き等、屋台風のおやつを食べました。「久しぶりやー」

とどの方もお祭りの雰囲気を楽しんでいただくことができました。

これからも利用者様の笑顔あふれるような行事を実施できるように職員一同、精一杯努めていきたいと思えます。

まごころケア西春日

年齢にふさわしい人とは？

笠井 圭介

私事ではありますが、筆者は今年六十歳になりました。つまり還暦です。しかし、自分が還暦を迎えたという自覚はほとんどないのですが、これは間違いない事実なので、認めないわけにはいきません。

還暦について思いだすのは、五十年ほど前に祖父が還暦を迎えたときは、近所の人を集めて還暦の祝いを行っていました。また二十五年ほど前、当時勤めていた会社では、六十歳で定年を迎えた方の送別会を行いました。退職して年金生活を始めていました。そうした過去のことを思うと還暦の認識もずいぶんと変化してい

るなど感じる次第です。

ところで、筆者が還暦の実感がないうのに対し、介護現場における利用者様はご自分の年齢に対してどのように思っておられるのでしょうか。関わっている利用者様は六十台後半から百歳に近い方まで様々ですが、やはり「自分はこの年齢（例えば八十歳）になったからこうあらねばならない」などと思っているのでしょうか？

いえ、おそらくほとんどの方は、自分はそんな老いばれではない、という認識が強いのではないかと思います。たとえ体力や記憶力が衰えているとしても、自分はまだまだやれる、と思っている方がほとんどではないでしょうか？

ともすれば私たち介護者は、利用者様に対して「おとなしく、みんなから愛されるお年寄り」という理想像を押し付けてしまうことがあるかもしれませんが、そうではなく、その方がどうすれば生き生きと、充実した人生が送れるかを常に考えていきたいと思えます。もちろん簡単なことではありませんが、目標に向かって日々前進していきたいと思えます。

意見交換会(グループ討議)討議内容

令和6年6月16日開催の、日本ケアシステム協会全国大会の際実施した意見交換会(グループ討議)の討議内容をまとめました。

検討課題が山積していますが、今後みんなで少しずつでも解決に向けて歩みを進めて行ければと考えます。

【第1班…担い手確保】

- ・まごころサービスは素敵なシステムだと様々な媒体でPRする。
- ・新規に介護の仕事を希望する方に、まごころサービスのシステムのことを伝えるのが難しい。パンフレットの充実が必要。
- ・各種イベントや施設開設時の案内を活用して人材確保のチラシを配布する。
- ・スキルアップすると仕事への取り組み方が変わる。
- ・機能訓練のための看護師確保について、回数や時間を少なくし、働きやすい時間帯で努められるよう工夫して人材確保を図る。
- ・仕事をする、しないに関わらずまごころケアサービスの協力会員を増やしていく。
- ・ハローワーク、労働安定センター、シルバー人材センターへの声掛け(見える化)を工夫、おもしろく、楽しく。
- ・交通費、賃金、地域で異なるが工夫が必要。
- ・介護保険とまごころサービス(保険外サービス)を同じヘルパーさんが担っている場合、本人(ヘル

パーさん、ご利用者)の希望をしっかりと聞く必要がある。

- ・コロナで他職種の方との出会いが減少した。
- ・看護師不足、ヘルパーさん不足や高齢化が進んでいる。
- ・会員からの口コミが多い。賃金に関心があり、近年上昇傾向にある最低賃金との関係。
- ・仕事をしたその日に賃金が必要な人がいて、結果としてその日にお支払いした事例がある。
- ・高齢者、障がい者、学童、支援団体など地域のネットワークづくりがりをもつて話し合う。
- ・地域福祉ネットワーク会議に参加、NPOとしてできることから始める。

【第2班…まごころケアサービスの利用と事例】

- ・統合失調症のご利用者が遠方へタクシーを利用して出かけ、片道5〜6000円のタクシー代にいつも1万円支払いされる。私としては月2回でタクシー代だけで4万も使うのでなんとかかしてあげたい。
- ・昼食作りに行っているが、利用者

さんがその食事を食べたか、食べていないのかがわからない。本人は認知機能が低下していて、食べたと言っているが心配。

- ・最低賃金との兼ね合いで、ヘルパーさんの時給を検討中。
- ・ヘルパーさんが高齢で次々と退職され後任者がいない。どうやって人材確保するか、悩んでいる。
- ・他の事業所と比べて利用料、ヘルパー賃金とも安いので、納得しているヘルパーさんだけが働いている状況。なかなか人員確保ができない。
- ・人員不足のため、利用者の要望に答えられないことがある。ヘルパーさんの高齢化で十分なサービスを提供できないことがある。
- ・80歳になっても仕事はしたい!!ので、求職の方法を考えてみる。

介護保険の訪問介護が優先になっ
てしまっていて、「まごころ」で
緊急に対応しないといけない時に



困っています。

- ・シルバー人材センターでは高齢の方でも働きたい人がいるので介護の世界で働いてもらうには？
- ・新しい職員を増やす為には、魅力ある内容、料金設定があると違うのかも知れない。

【第3班：広報・報道活動】

- ・ウェブでの情報発信の促進 インスタグラム、ホームページ、ウェブサイトを、フェイスブックなど様々なツールを使って発信する。
- ・紙ベースでの情報発信 地域向けパンフレットの作成、会報年2回（夏、冬）
- ・地域推進会議（地域福祉・介護に関する会合）の活用（年2回）
- ・市の連絡会議の活用（3カ月に1回）

- ・ご利用者の口コミで、新しいご利用者を紹介してくれるケースは少なくない。介護職員の募集もご利用者に協力をお願いすることはできないか。
- ・デイサービスのイベントの取材について、新聞社などに働きかけます。取材依頼のハードルは高い。

- ・地域住民との交流、夏祭り、秋祭りなど。
- ・看板、チラシ配布、ご自宅訪問
- ・会報「まごころ」をコミュニティセンターにおいてもらう。
- ・ケアマネージャー、ケアワーカーに「まごころサービス」の存在を知ってもらう。

「まごころサービス」の存在は同業者には知られているようだ。

- ・魅力的なパンフレット、次々とページをクリックしたいと思わせるようなホームページを作成したい。
- ・何にしても宣伝媒体としての資料作りについて、イラストレーターというか、その道の専門家に依頼したいが料金が高い。

【第4班：まごころサービスの利用方法】

- ・お金のある人は利用できるが、ない人でも利用できる方法はないか。
- ・介護保険のサービス内容とまごころサービスのケア内容の違いを明確に、ご利用者に納得できるように説明するのが難しい。
- ・生活保護の方が利用する時は毎回、ケア後に支払っていたら。

- ・チケット制の導入、（金額はそれぞれ）前もってチケットを購入していただき、利用時に使用していただく。
- ・会員でなくてもまごころサービスを利用できるシステム。

【第5班：サービスの質と管理の方法】

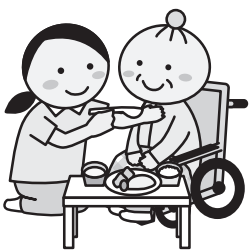
- ・質を高めるためのモデルになるような研修用のビデオなどがあれば、紹介してほしい、各センターで共有していく。
- ・日々の活動のなかで様々な困難な事例があるが、解決に向けてヘルパーたちの話し合いの時間を設ける。また、困難ケースの解決事例などを参考例として紹介する。

- ・サービスの質を高めるとともに、サービスの内容も過剰とならず、また過小とならないよう、正しく標準化していくための研修が必要。
- ・ご利用者が希望する時間帯に依頼

- ・が集中するのでヘルパーの手配に苦労する。また、土・日・祝日の依頼があった場合の対応はどうしているのか？
- ・毎日、同じような時間に訪問サービスを提供していると、ヘルパーと利用者間でリズムができ、安心感がでてくる。

- ・一軒の利用者宅に5カ所ぐらいの介護事業所がサービスを提供しているケースがある。
- ・ヘルパーさんの訪問介護の時間と重ならないよう、ダブルワーク先のデイサービスの勤務日などを調整していただくなどして対応している。

- ・経験豊かな高齢のヘルパーさんは、利用者さんの気持ちがよく理解でき、ポイントをおさえてゆつくりと話し合い、良い点もたくさんある。また、利用者さんも、上手にヘルパーさんを使いわけてきている。
- ・ケアマネージャーの更新研修で、介護保険にたよらずに社会資源にたよらない、との内容があった。しかし、自治会の集まりや認知症カフェなど催し物の案内があっても、高齢者は一人では参加できな



い、また、参加しない人が多いのが実態。

・他の事業所と連携し、まごころサービスでご利用者をデイサービスへの送り出しまでを担当しているケースがある。一方、ほぼまごころサービス内で、身体的なサービスまで担当しているケースもある。調整や管理がむずかしい。

・毎日サービスに伺っているヘルパーさんが、少しお休みをさせて頂きたいと言ったら、ご利用者さんが協力するから、継続して来てほしいと言ってくれた。

・日々の送迎サービスの際、より安全な経路、道路選びに気をつけている。1人の利用者に対して2人体制でいけるようにと心がけている。

・ご利用者より訪問しているヘルパーさんの方が高齢のケースも多い。

・まごころサービスは、他の組織が行っている自費サービスに比べてとても安いです。

・質をおとさないように管理をするケアマネの力量が大事にはなってきた。

・地域活動（地域のイベントや催し

物）のチラシが配られているが、一人での参加が難しい方へ「まごころサービス」としてヘルパーが付き添ってあげたらいいのではと思う。

【第6班：利用者と主な支援者との関係】

・2人の息子さんが県外にいるが、絶縁状態。ご利用者が体調をくずし、誰に連絡するか困ったが、最終的に県外の長男に電話し、緊急の状態を伝え了解を得た。

・サービス付き高齢者住宅に入居中の利用者で、子供（娘）は県外にいて、時々連絡をとっているが今後のことが心配。子供（娘）は本人の好きなようにしたらよい、というが、家のことか考えると心配で眠れない。だれか相談できる人がいればと思う。

・息子の嫁と実の娘の中が悪く、結

局、ご本人は施設に入った。

・夫婦二人暮らしで子供がいない、この先、夫が死亡の際、身元保証人がいないので困る。弟が一人いるが折り合いが悪くあてにできず、甥や姪も頼りにならない。自分が死んでも骨を拾ってくれる人がいないと悩んでいる女性がいる。

・本人と家族の意見が違う、本音を言うと家族に迷惑がかわると、遠慮して本音を言わない。
・誰にどうしてほしいか、日付を入れてメモを残しておく。

・早めに自分が将来どうしてほしいか、決断して誰かに伝える。

・身元保証人、後見人について考える。

【第7班：デイサービスのケアの充実を目指して!!】

・野菜の菜園。草ぬき。単純作業。全体40〜50%。

・家事援助（野菜の皮むき・調理の手伝い・盛り付け）。

・その人が若い時にしていた作業や得意としていた勉強の科目、教科を家族や本人から聞き出し、個別のレクをするなどして、その人の集中できることをさがす。

・同じ事を何度も言ったり聞いたりすることに何度でも対応して答える。不穏になったりするので、話を変えたり気をそらす様に利用者さんの話を聞く。
・否定をしないように気をつける。お話を聞いたり、見守りをしていく。

・レク人気トランプ（ババ抜いてババ抜き）。コーヒーを飲みながら職員も入って話しをする。笑いヨガ（3回）。テレビ体操。ボランティア（週2回）87歳ピアノ演奏。

・利用者さんの要望を聞き出す。買物他外出はダメ。レクとして外出はOK。

・同じことを何度も言うので初めて聞いた感じで聞いている。その人が安心できる言葉をかけるようにしている（考え中）。

・反射？はかなり残る機能なので、ボール投げなどは反応がある。

・メモ用紙を作ってもらおう。ゴミ箱を折ってもらおう。家族の名前を聞くなど家族の話聞く。

・認知症の場合は、大きい声を出さない。初期は情緒不安あるので優しく1人1人で。



- ・1人1人の利用者の話を傾聴しながら、その利用者の出来る事をしてもらおうケアをしている。全体の40～50%。

- ・認知症の方も一緒に対応している。機能訓練や歌、レク等も全て同じ対応をしている。一日の流れを作っているので、上手くトイレ誘導や仮眠時の声がけをしていく。

- ・運動をしてもらおう。レッグプレスなど運動器具を使い運動に抵抗のない方に使用してもらい有酸素運動をする。

- ・午前 ボール、ゴム体操。午後 脳トレプリント他。

- ・今日は何をするとかは決めていない。その時々利用者さんの状態を見て決める。みんなと一緒にする事が難しく個別でする事がある。ゲームをやめるとスタッフが新しい事を模索しなくなっている。

- ・けがをして、リハビリとして歩かないといけないのは大丈夫。歩いて悩んでする買物は認知症にはいい。目的がある事がいい。

- ・買い物に行った時間を省く。買い物に行く人と行かない人への対応。移動スーパリーに来てもらう。かま

ぼこ屋さんツアー。

- ・トランプ他、楽しそうにしている様に見えるが、実は周りにあわせて無理しているかもしれない。

- ・家の修理をしてほしい。お風呂はいいから将棋がしたい。利用者さんの趣味をききだして、それをする。利用者さん同士で話をしていくのを聞いて知る。

【第8班：まごころサービスと居宅介護支援との連携】

- ・ご利用者91歳 デイサービスに毎日行かれ、買物支援の時ヘルパーが来る事を楽しみにしてくれています。

- ・駐車場がないので近くの駐車場に入れて、荷物3個位をキャスターで運んでいましたが、ご本人とケアマネさんで話をして駐車代金を出してくれることとなりました。

- ・まごころサービスは心強い面もあるが、費用がかさむと勧めて良いか悩んでしまう。

- ・介護保険では出来ないサービスを要求され、まごころサービスを紹介し、入会金が必要との話を話すと断られた。

- ・お布きんが汚れているので、再々買い替えるよう言っても替えて下さらない。包丁の切れ味が悪く調理がしにくい。

- ・独居のご利用者、ヘルパーが訪問するが、認知機能が低下して家にいないことが多い。

- ・認知症で1人暮らしの方、家族との連絡がとりにくいので相談事があるときには本当に困っている。

- ・話を長くされるため、訪問サービスの作業が時間オーバーになる。

- ・その利用者に必要なサービスだが、家族が受け入れを拒否する。

- ・ご利用者に言われた事をしたのに、帰る時機嫌が悪かった、理由が分からない。

- ・訪問サービス後、帰りに綺麗になったと喜んでくれます。

- ・駐車場がない場合、駐車料金はどう負担するのか。

- ・庭の草抜きをお願いされるが、介護保険ではできない旨の説明をする。

- ・利用者の方のお宅に訪問した時、お家の中で倒れていました。お家には鍵がかかり、返事が返ってきません。以前にスペアキーをある

所に磁石でくっつけていたので、中に入る事で助かりました。

- ・ケア中によく話しかけられますが、作業しながらなので、あまり聴き取れない時があります。

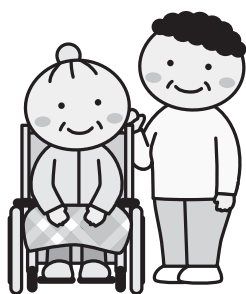
- ・主治医が意見書をなかなか書いて下さらなく、認定結果の出るのが遅くなる。

- ・一人暮らしの認知症の方ですが、必要なサービスですが、まごころケアサービスの利用はお金がかかると拒否されます。

- ・サービスの訪問先は道が狭く車が入らないので、離れたスーパリーへ車をおいて歩いている。夏・冬はつらい。

- ・家族が報告を詳細に求めてくるので、対応が大変。

- ・ヘルパーさんの仕事がいねいな方（てきぱきと、手順よく）とそうでない方がいる。



- ・入会金5000円の話をする、利用を断られた。

- ・書類作成に追われる。担当者会議、計画書作成、モニタリング、支援経過など。

- ・利用者の家族に対する関わり方。家族が思っていることと、ケアマネが望んでいることが違う。

- ・利用者と家族の関係が良くない場合、何か相談事が生じた時、連絡がとれないので物事が進まない。

- ・ケアマネージャーとしてあまり経済状況の良くない方へ、自費サービスの利用を勧めるのは難しい。

- ・疾患の重さを家族が認識していない場合があり、事故につながらない心配。

【第9班：移送サービス、配食その他まごころサービスの可能性】

- ・ヘルパーさんたちに、しっかりと手当や給料を支給したいが。

- ・独居の方でお弁当を持ち帰る方がいるが、自宅での管理方法が気になる。

- ・どうしてまごころサービスは拡げられないのか。

- ・移送サービス等様々なサービスを

始めたいとは思いますが、認可のための書類の手続きが複雑。また、スタッフ不足が課題。

- ・まごころ料金の適正額はどの程度か。他の自費サービスは結構な値段でサービスしている。派遣ヘルパー2000円、介護保険10割負担3600円。

- ・配食サービス、惣菜持ち帰りサービス等、ニーズは増えている。

- ・ニーズに応えられる様な体制・環境づくりが困難。特に、ヘルパーの確保が難しい。

- ・働き方改革の影響なのか、タクシーを頼んでもすぐに来てくれない。移送サービスのニーズは高まっている。

- ・他の事業所の見学をさせてもらえないか。

- ・ガソリン代をはじめ値上げが続いていて、ランニングコストの創出に苦労している。そんなに利益を出したいとは思っていないが、せめて人件費を含め、折り合いがつく程度の経営状態に持っていきたい。

【第10班：会計経理、助成制度、処遇改善、その他事務手続き】

- ・訪問介護サービスのスケジュールと重なり、移送サービスをする時間が確保できない。

- ・国へ要望したい、介護報酬を上げて欲しい、処遇改善の手続きは複雑で分かりにくい、もっと簡素化してほしい。

- ・処遇改善制度をはじめ、国の制度は複雑すぎる。訪問介護部門の声が国に届いていないのでは。

- ・介護の基本がわかっていないのに次々と制度が変わっていて、ついていくのが大変。

- ・処遇改善加算を算定すれば、ヘルパーさんの報酬は上がるが、一方で利用者の負担増にもつながることも考えておく必要があると思う。

- ・基本単価が下がって処遇改善分を上げるやり方では事務所の経費がでないで困る。

- ・新加算になり分配方法についてまだどうなるか不安。現場で動いている職員の為に何か助成金の取得をしたい。

- ・訪問介護報酬を上げて、処遇改善

- ・手当を無くしましょう。

- ・訪問介護報酬の単価に処遇改善額を含んだ単位数にして欲しい。

- ・処遇改善加算の算定のしかた、事務処理のむずかしさを何とかしてほしい。

- ・全国の様々な公益財団からの助成制度がウェブサービスなどで公表されているので調べてみる価値はある。

- ・デイサービスの送迎の車や車椅子対応の福祉車両や小規模のものでは子供食堂用の食材費、などの助成もある。

- ・助成制度の申請に当たっては、過去に助成を頂いた団体の担当者などに教えを請い、書類作成について情報を頂くのがお勧めと聞いている。

- ・子供食堂などの応援団体としては大手食品メーカーやコンビニエンスストアなどの助成制度がある。



令和6年度
日本ケアシステム協会全国大会

小旅行

全国大会2日目の6月17日から18日昼までの行程で、香川県内の名所旧跡を巡る小旅行を実施し27名の方が参加しました。

【6月17日】 栗林公園↓中野うどん

学校（うどん作り体験）↓四国水族館・入浜式塩田↓瀬戸大橋
記念公園↓総本山善通寺参拝

【6月18日】 金比羅宮参拝

6月17日午前8時、会場のホテルパールガーデンロビー前に集合し、バスガイドさんの案内でバスに乗り栗林公園へ向かいました。栗林公園の原型は寛永年間（1630年代）に讃岐国領主、生駒高俊公により作られました。その後、初代高松藩主、松平頼重公（水戸光圀公の兄君）に引継がれ、歴代の藩主が修築を重ね、明治維新まで松平家11代の



下屋敷「栗林荘」として使用されました。

明治4年、高松藩から新政府の所となり明治8年に県立公園「栗林公園」と名称変更して一般公開され、昭和28年には文化財保護法による「特別名勝」に指定され今日に至っています。

黒松を中心に、手入れの行き届いた庭園内を3グループに分かれ、ボランティアガイドさんにご案内頂き園内を散策しました。

次は、中野うどん学校での「うどん作り体験」です。讃岐うどんの歴史は、讃岐が生んだ弘法大師空海さんが中国・唐の時代に修行のため長安へ渡り、帰国の際に技術を持ち

帰ったのが始まりと言われています。うどん県と命名するほど香川県でうどん作りが盛んになったのは、雨の少ない瀬戸内式気候のため、小麦栽培や製塩業が盛んであったこと、またうどんの出汁をとる品質のよい「いりこ」や小豆島での醤油産業の存在があげられています。

白いエプロンや麺棒などが配られ、先生の指導のもと小麦粉をこね、足で踏み、生地を麺棒で延ばして細く切る、一連の作業を体験しました。



最後に卒業証書を受領し、各自作ったうどんを昼食としていただきました。

続いて、四国水族館を訪れました。生き物にとって負担の少ない、居心地の良い環境整備や飼育をモットーに、情熱と愛情をもって取り組んでいるとのこと、見事なイルカショーやかわいいペンギンの姿が印象的でした。



水族館の隣にある、復元された「入浜式塩田」を見学しました。入浜式塩田は潮の干満差を利用して海水を自動的に塩田へ導入する方法で、瀬戸内地域で古くから遠浅の海浜で行われてきた製塩方法です。塩田の高

さを干満差の中間の高さとしてその周りに溝をめぐらすことで満潮時に海水を塩田内に導入して濃縮し、干潮時に雨水などを排水するという正に自然の力を利用した省エネ構造になっています。先人の大いなる知恵に感心しました。



バスで10分ほど走ると、瀬戸大橋記念公園に到着です。瀬戸大橋は、岡山・香川両県を結ぶ10橋の総称で全長12300m幅35mあり、昭和53年に着工、63年の竣工まで9年6ヶ月の歳月と、1兆1338億円の仕事費をもって完成しました。鉄道道路併用橋としては世界最長とのことです。

明治22年、大久保謙之丞（おおくぼじんのじょう）という香川県議会議員が提唱し、昭和33年の国鉄宇高連絡船、紫雲丸事故で修学旅行生など168名の尊い命が奪われるなどの海難事故を経験した四国4県の県民にとって長年の悲願が実現したのです。



続いて、真言宗善通寺派の総本山、四国霊場第75番札所、総本山善通寺を参拝しました。善通寺は、弘法大師空海誕生の地として有名で、京都の東寺、和歌山の高野山金剛峯寺とともに弘法大師三大霊跡のひとつと言われています。副住職様にご案内いただき興味深いお話を伺いました。17日の盛りだくさんの行程はこまめで、翌日参加の方は「大江戸温泉ホテルレオマの森」にて宿泊、温泉で一日の疲れを癒しました。



翌18日、早朝からの雨模様を心配しましたが、金刀比羅到着時には雨も上がりませんでした。「こんびらさん」で親しまれる金刀比羅宮へ参拝しました。御本宮は琴平山、別名「像頭山」（ゾウの頭に似ている）の中腹にあるので785段の石段を登らなければなりません。さらに奥社まで行くには計1368段になります。金刀比羅宮は海の神様で大物主神（おおもものぬしのかみ）をお祭りしています。

全国の金刀比羅神社の総本宮で各地から参拝者が絶えません。

古くから栄えた金刀比羅の街には、天保6年（1835）に建てられた日本最古の芝居小屋で国の重要文化財である「旧金比羅大芝居（金丸座）」があり、江戸時代の情緒を今に伝えていて、毎年春には人気の歌舞伎役者が勢ぞろいして大芝居が行われています。

健脚の方々には本宮まで、その他の方はお参りされる方にお札の購入をお願いし、金丸座や土産物売り場を散策して楽しみました。お昼までにすべての行程終え、皆様名残を惜しみつつ、来年の再会を約束してJR坂出駅、高松空港から帰路につきました。



「能登半島地震救援金カンパ」ありがとうございました。 再び豪雨による災害が発生しました、 引き続きご協力よろしくお願いたします。

令和6年1月1日の夕刻、能登地方を震源とする大地震により甚大な被害が発生し、国・県、ボランティア団体などが復旧・復興に尽力していたが、地震被害が広範囲なことや、半島という地理的条件などから思うように進まない状況が続いていました。

その奥能登地方に、9月21日午前中から激しい雨が降り続き、河川の氾濫により仮設住宅を含め多くの家屋が浸水や倒壊被害にあいました。各地で土砂崩れが発生し、土石や倒木が道路を塞ぎ、再び孤立集落が現れるなど被害が広がっています。

8月～9月にやっと避難所から仮設住宅に入居し、「これから少しずつ復興に向けて一歩を踏み出そう」と、不自由な生活に耐えてきた人々にやっと小さな光が見え始めた矢先の豪雨災害は、能登地域に測り知れない不安をもたらしています。

「もう心が折れそうだ」「またふりだしに戻った」「誰がこんな試練を与えるのか」と声を詰まらせる方々に対し、どんな声をかければよいのか、今後、

精神的な支えが大きな課題だといわれています。被害にあわれた皆様方に一日も早く平安な日々が訪れますよう祈らずにはられません。

日本ケアシステム協会は、地震発生直後に全国の各センターを通じて「能登半島地震救援金カンパ」を呼びかけたところ多くの暖かいカンパが寄せられました。当会報の春号でご報告のとおり、2月末で集計し、3月1日に「能登半島地震救援金カンパ410,000円」を毎日新聞大阪社会事業団を通じて現地へお送りしました。その後も、多くの方々からカンパがよせられ、今回8月末で集計し「能登半島地震救援金第2次カンパ100,000円」を毎日新聞大阪社会事業団を通じて現地へお送りしました。

これまでのご厚志の額並びにお寄せいただいた方々は下記のとおりです。今回の豪雨災害を含め、今後とも支援を続けていきたいと考えていますので、引き続きよろしくお願申し上げます。

【能登半島地震救援金カンパ総額】 **510,000円** (2月末41万円、3月～8月末10万円)

【お寄せ頂いた方のお名前】

まごころサービス岡山、まごころケア塩釜、まごころサービス倉敷 (今田実香)、まごころケアサービス福島、まごころケアサービス二本松 (西間木俊一、西間木宏美、佐藤美由紀、大内千枝、桑原さん家、みんなの翼)、まごころサービス国見、まごころケアサービス大川、まごころケアにこにこ三豊、にこにこ観音寺デイサービス職員一同、まごころケア旭川、まごころケアほっかほっか川之江、まごころケア高松、まごころケア西春日、まごころケア京田辺、まごころケア屋島やすらぎ、長松広志、西尾ミドリ、増田照子、村岡泰子、宮本宏子、真鍋行博、北野節子、三好康義、三録査代子、中原美佐子、小比賀恵子、飯嶋加寿子、山田恵子、まごころケア旭川、ほっかほっか川之江センター、兼問道子 (敬称略、8月31日現在)

*前会報春号でご報告の【お寄せ頂いた方のお名前】一覧に「まごころケアサービス福島センター」様が記載漏れとなっていました。大変申し訳ございませんでした。

●お振込みは下記にお願いいたします。

【ゆうちょ銀行】(加入者負担の「払込取扱票」があります)

・ゆうちょ銀行 口座番号：01610-0-92689 特定非営利活動法人 日本ケアシステム協会

【香川銀行】

・香川銀行 栗林支店 普通 口座番号：1355365
特定非営利活動法人 日本ケアシステム協会 会長 兼問道子

*差出人名には「ジシンカンパ+お名前」をご記入ください。



介護保険業務の
様々なご要望にお答えします

介護保険トータルシステム「RelyⅢ」
株式会社
アール・シー・イス

〒760-0020
高松市錦町1丁目4番37号
TEL:(087)802-5133
FAX:(087)826-5010

消防設備士の店

**四国防災設備
有限会社**

消防設備保守点検

〒761-0612 香川県木田郡三木町氷上1833-6番地
TEL(087)898-3913
FAX(087)898-8801



Achieve everyway

株式会社 ウエイ企画

〒760-0062 高松市塩上町7-2
TEL:087-837-1159 FAX:087-897-3007

www.network-way.com

WEB・システム グラフィックデザイン イベント企画・運営

あいおいニッセイ同和損保代理店

(株)フリーエージェント

損保・生保・社会保険労務士
扱っています。

高松市伏石町 2028-2
TEL 087-816-8123
FAX 087-815-1171

福祉車両など
お車のことならお任せください



トヨタの福祉車両
「ウェルキャブ」
取り扱いしております

香川トヨタ

定休日 月曜日

本社/高松市春日町1378番地
<https://kagawa-toyota.jp>



地域とともにこれからも。



あつて
おぼろしうきと
もっし
つたあさね

香川銀行

トモニホールディングス

一緒に学んでみませんか? **毎月募集中!**

介護福祉士実務者研修

通信課程

ご自宅で介護福祉士の受験に必要な研修が、
実質無料で受けられます。

- 研修期間
1ヶ月～6ヶ月 (基礎資格によって異なる)
スクーリング7日間
- 受講料
3万円～10万円 (テキスト代別・全額補助金制度あり)

お問合先 **ラポールカレッジ**
TEL 087-815-0760

24時間365日対応
安心価格・親切丁寧・地域密着

水まわりのトラブルは
アクアクリエイティブにお任せください

キッチン・トイレ・バスルーム・洗濯機・洗面所 etc.

あなたの生活のすぐ隣に

AQUA CREATIVE
アクアクリエイティブ株式会社

〒761-8058 高松市勅使町1295-1
TEL 0120-641-017
FAX 087-866-0250
www.aqua-c.co.jp

総合印刷・イベント事業・マニュアル制作
デジタルコンテンツ企画制作



株式会社 **高松 東京**

成光社

〒760-0065 高松市朝日町5-14-2
TEL 087-823-0222 FAX 087-823-0211
www.seiko-sha.co.jp

編集後記

ほぼ最終校正を終え印刷に、という段になって能登地域の豪雨災害のニュースが飛び込んできた。急遽、印刷社さんに依頼して内容を差替えさせて頂いた。ご協力に感謝します。被害にあわれた方々にお見舞い申し上げますとともに、一日も早く平安な日々が訪れますようにと祈るばかりだ。

全国大会のグループ討議の内容を整理しながら思った。ヘルパーさんが足りない、十分な報酬が払えない、制度がわかり難い、ご利用者やご家族とのトラブルが多い、現場の声が届いているのか、など様々な悩みが吐露されている。

高齢化社会のただ中で、難しいとされている介護の世界で頑張っている方々の声だが、この熱いモチベーション「動機づけ」は、いったいどこからくるのか。

人々の役に立ち褒められたい、「ありがとう」など感謝の言葉で達成感や満足感を味わいたい、生活費のため、などもあるとは思いますが、やはり奥底には自分たちの住む地域が少しでも快適で安心して暮らしつづけられるように、との願いから発せられた言葉だと思う。皆で知恵を出しあい、解決に向けて少しでも前に進んで行ければと思う。(K)

全国まごころケアネット
 特定非営利活動法人 日本ケアシステム協会
 まごころケアサービスセンター

センターの名称	住 所	Eメール	TEL	FAX
本 部	〒761-8052 香川県高松市松並町802番地1	magokoro@hyper.ocn.ne.jp	087-815-0771	087-815-0773
まごころケア旭川	〒070-0037 北海道旭川市7条通8丁目セントラル7条ビル202号室	magokolo@tmt.ne.jp	0166-26-8639	0166-74-3172
まごころケア塩釜	〒985-0043 宮城県塩釜市袖野田町39-2	jmss@cocoa.ocn.ne.jp	022-362-2030	022-362-3303
孫子老ケアサービス 仙台泉センター	〒981-3137 宮城県仙台市泉区大沢1-5-1イオンタウン泉大沢ポコポコ	pocokei@yahoo.co.jp	090-6622-7122	
まごころケアサービス 福島センター	〒960-2262 福島県福島市在庭坂宇南林60-2	magokoro@safins.ne.jp	024-573-7539	024-591-5441
まごころケアサービス 二本松センター	〒964-0903 福島県二本松市根崎1-9	kuwabara.masaaki@ivory.plala.or.jp	0243-22-0112	0243-22-0112
まごころサービス 国見センター	〒969-1761 福島県伊達郡国見町藤田日渡四18の1	magokoro923@yahoo.co.jp	024-585-5923	024-585-5924
まごころケア千葉	〒262-0033 千葉県千葉市花見川区幕張本郷1-23-15 グランドウール第2-107号	magokoro12315@nifty.com	043-274-9711	043-274-9718
まごころケア京田辺	〒610-0331 京都府京田辺市田辺北川44番地	sqkg13630@leto.eonet.ne.jp	0774-64-3722	0774-64-3722
まごころサービス 岡山センター	〒703-8232 岡山県岡山市中区関19番地1	magokoronowa@mx4.et.tiki.ne.jp	086-278-2926	086-278-2966
まごころサービス 倉敷センター	〒706-0001 岡山県玉野市田井3-12-18	rappyon@lime.ocn.ne.jp	0863-31-6640	0863-31-5110
まごころケア高松	〒761-8052 香川県高松市松並町802番地1	magokoro@hyper.ocn.ne.jp	087-865-8001	087-865-8039
まごころケア国分寺	〒769-0102 香川県高松市国分寺町国分1284-1	houmon@npo-ajisai.net	087-874-6625	087-874-6685
まごころケアにこにこ三豊	〒767-0001 香川県三豊市高瀬町上高瀬1883-1	nikoniko-mitoyo@shirt.ocn.ne.jp	0875-73-6750	0875-73-6751
まごころケア丸亀	〒765-0032 香川県善通寺市原田町1317-7	tyusan.n-377-p4376-o@wing.ocn.ne.jp	0877-64-0278	0877-64-0279
まごころケア屋島やすらぎ	〒761-0111 香川県高松市屋島東町1414	mail1ka1584yasuragi@swan.ocn.ne.jp	087-843-9590	087-841-3853
まごころケアサービス 大川センター	〒761-0904 香川県さぬき市大川町田面1198	okawa@samariya.or.jp	0879-43-3191	0879-23-2712
まごころケア西春日	〒761-8051 香川県高松市西春日町1510番地1	keisuke82kasai@gmail.com	087-869-1165	087-869-1195
まごころケア ぼっかぼか川之江	〒799-0101 愛媛県四国中央市川之江町1660-1	kamayan@cosmostv.jp	0896-56-2623	0896-77-5761

「日本ケアシステム協会」会報

令和6年10月1日 発行No.169

発 行 所 〒761-8052 高松市松並町802番地1
 TEL087-815-0771 FAX087-815-0773
 URL <http://www.jp-care.gr.jp>
 編集発行人 兼間 道子
 郵便振替 口座番号 01610-0-92689
 印 刷 所 (株)成光社

まごころケア高松
 NPO法人 長寿社会支援協会

〒761-8052 高松市松並町802番地1
 TEL087-865-8001 FAX087-865-8039
 E-mail magokoro@hyper.ocn.ne.jp
 URL <http://cho-jyu.info/>